南信運転免許センターについて

1 主旨

去る5月18日に開催した広域連合会議において、

南信州・飯田産業センターが旧飯田工業高校跡地へ移転・拡充することが決まった 暁には、県及び県警に対し、現在の南信州・飯田産業センター施設用地を南信運転 免許センターの候補地として要望していく。

ことを集約した。

2 経過

- 南信運転免許センターの設置については、平成 24 年 9 月以降、候補地の選定等を 進める中で飯田駅前のピアゴを候補地として集約し、県警に要望してきた。
- 県警は、平成 26 年 1 月に、ピアゴに関し、耐震性、複合施設によるセキュリティ 確保、駐車場確保などを理由に適切でないと判断し、候補地の選定は白紙となった。
- これを受け、広域連合会議としては、「候補地の選定は、県警から設置の条件等を 聞く中で、それに基づいて広域連合会議において検討する」こととし、以後、折に触 れて県警に対して情報収集等を行ってきた。
- その結果、県警としては、①耐震性に優れた 1500~2000 ㎡程度の建物 (既存施設の利活用)、②駐車場 200 台以上、③複合施設でない施設、などを想定していることが明らかになっていた。
- 本年 4 月 24 日に県警の人事異動等を踏まえて情報交換を行ったところ、改めて前 記①~③の条件を確認すると共に、南信免許センターの主たる対象エリアとして駒ヶ 根から南、及び木曽地域南部などが想定されること、などの見解が示された。
- この間、本年3月30日に知事に対して南信州・飯田産業センターの旧飯田工業高校跡地へ移転・拡充を要望・提言した際、知事から「良い考えなので具体的に検討し、 提案して欲しい」旨の考えが示されていた。
- 以上のことから、南信州・飯田産業センターの旧飯田工業高校跡地への移転・拡充 が実現に向けて大きな一歩を踏み出したことを踏まえ、南信運転免許センターの設置 についてもいつまでも放置できないことを勘案し、南信運転免許センターについても 併せて協議し、候補地を集約した。
- 3 現南信州・飯田産業センター施設の概要
 - 竣 工 昭和59年8月 (耐震基準を踏まえた建築)
 - 面 積 2,537 m² (建物の延床面積)